

2024年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年6月13日

上場会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 3121 URL https://www.mbkworld.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 高崎 正年
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼財務経理 (氏名) 山崎 佳奈子 (TEL) 03-6434-5540
四半期報告書提出予定日 2024年6月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期第2四半期の連結業績(2023年11月1日~2024年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第2四半期	1,418	—	15	—	△72	—	13	—
2023年10月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2024年10月期第2四半期 13百万円(—%) 2023年10月期第2四半期 -1百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第2四半期	0.46	—
2023年10月期第2四半期	—	—

前連結会計年度は決算期の変更により、2023年4月1日から2023年10月31日までの7ヶ月間となっております。

このため、対前年同四半期増減率及び2023年10月期第2四半期の連結経営成績(累計)については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年10月期第2四半期	17,235	4,013	23.3	137.12
2023年10月期	13,964	4,028	28.9	137.64

(参考) 自己資本 2024年10月期第2四半期 4,013百万円 2023年10月期 4,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	—	0.00	—	1.00	1.00
2024年10月期	—	0.00	—	—	—
2024年10月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年10月期の連結業績予想(2023年11月1日~2024年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	—	600	—	400	—	260	—	8.88

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 前連結会計年度は決算期の変更により、2023年4月1日から2023年10月31日までの7ヶ月間となっております。このため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年10月期2Q	29,489,890株	2023年10月期	29,489,890株
2024年10月期2Q	218,871株	2023年10月期	218,871株
2024年10月期2Q	29,271,019株	2023年10月期2Q	一株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

前連結会計年度は決算期の変更により、2023年4月1日から2023年10月31日までの7ヶ月決算となっております。
このため、2023年10月期第2四半期の期中平均株式数(四半期累計)については記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・将来に関する記述等についてのご注意

本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際に業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において判断したものであります。

当社は、前連結会計年度より決算期（事業年度の末日）を3月31日から10月31日に変更いたしました。そのため、当第2四半期連結累計期間（2023年11月1日から2024年4月30日）と比較対象となる前第2四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日）の四半期連結財務諸表は作成していないため、前年同四半期比は記載しておりません。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、マイナス金利の解除、賃金の上昇、日経平均の最高値更新など、社会経済の正常化が緩やかに進もうとしていく一方で、急激な円安、東欧・中近東における地政学的リスクを背景とした原材料・エネルギー価格の高騰、中国経済の減速など依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要な事業領域についてみると、国内の金融・不動産市場におきましては、景気動向やコロナ禍の影響を受けにくいことから不動産投資へのニーズは高く、稼働率、賃料水準、物件販売価格など安定した利回りを得られる投資への需要は底堅い状況が続いております。

このような経済状況のもと、当第2四半期連結累計期間の当社グループは、賃貸用不動産を新たに7物件（税抜取得価額合計4,480百万円）を取得し、年間家賃収入11億円体制を確保いたしました。並行して、1件の賃貸用不動産を売却しながら、現在保有する賃貸用不動産物件の売却準備を進めてまいりました。賃貸用不動産の取得・売却による安定的収益の強化に取り組みながら、成長性や社会性の高い企業やプロジェクトの発掘に努め、資本提携や業務提携により、投資会社としての将来性や収益性の確保に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高が1,418百万円となりました。賃貸用不動産7物件の取得費用167百万円やその他経費により、各段階利益については、営業利益15百万円、経常損失72百万円、オペレーション事業（株式会社ケンテン）の株式譲渡により特別利益90百万円を計上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益13百万円となりました。

報告セグメントごとの業績及び直近の状況は、次の通りです。

（マーチャント・バンキング事業）

当社グループは、当事業部門におきまして、主に国内外の企業及び不動産向けの投資事業を営んでおります。

当第2四半期は、賃貸用不動産の取得及び売却がそれぞれ1物件ずつ発生し、その結果、売上高1,372百万円、セグメント利益200百万円となりました。第3四半期以降も引き続き賃貸不動産物件の売買を積極的に行ってまいります。

（オペレーション事業）

当社グループは、ボウリング場及び服飾雑貨店の運営を行ってまいりましたが、2024年4月1日付で土岐グランドボウルを事業譲渡、同年4月30日付で子会社である株式会社ケンテンの全株式を譲渡したことによりオペレーション事業からは完全撤退することとなりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は46百万円とし、セグメント利益は0百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資 産)

当第2四半期連結会計期間末における資産残高は17,235百万円で、前連結会計年度末に比べ3,270百万円増加しております。有形固定資産の増加3,615百万円、長期前払費用の増加185百万円、現金及び預金の減少706百万円が主な変動要因であります。

(負 債)

当第2四半期連結会計期間末における負債残高は13,221百万円で、前連結会計年度末に比べ3,286百万円増加しております。長期借入金（1年以内を含む）の増加3,234百万円、預り敷金保証金の増加40百万円、未払金の減少34百万円が主な変動要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産残高は4,013百万円で、前連結会計年度末に比べ15百万円減少しております。配当金の支払29百万円が親会社株主に帰属する当四半期純利益13百万円を上回ったことによる利益剰余金の減少14百万円が主な変動要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年10月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2023年12月14日に公表しました業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には、適切に開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,292,443	585,759
受取手形及び売掛金	4,077	6,236
商品及び製品	3,228	—
仕掛品	5,300	—
原材料及び貯蔵品	1,001	—
未収入金	56,365	126,128
その他	212,302	305,216
貸倒引当金	△58,692	△58,811
流動資産合計	1,516,027	964,529
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,029,072	8,158,716
土地	5,785,513	7,327,558
その他（純額）	94,471	37,853
減損損失累計額	△108,400	△108,400
有形固定資産合計	11,800,656	15,415,728
無形固定資産		
著作権利用許諾使用料	174,844	164,361
その他	3,840	3,133
無形固定資産合計	178,685	167,495
投資その他の資産		
投資有価証券	33,743	60,498
出資金	10,400	10,400
敷金及び保証金	18,731	23,931
長期貸付金	34,495	37,416
長期前払費用	365,136	550,507
繰延税金資産	8,350	6,334
貸倒引当金	△1,650	△1,350
投資その他の資産合計	469,206	687,737
固定資産合計	12,448,548	16,270,960
資産合計	13,964,576	17,235,489

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,470	3
1年内返済予定の長期借入金	377,717	491,927
未払金	67,597	33,525
未払費用	15,351	25,802
その他	48,177	92,933
流動負債合計	518,313	644,192
固定負債		
長期借入金	9,306,704	12,427,139
長期預り敷金保証金	104,090	144,601
その他	6,607	5,888
固定負債合計	9,417,402	12,577,629
負債合計	9,935,715	13,221,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,190,167	3,190,167
資本剰余金	811,577	811,577
利益剰余金	92,864	78,087
自己株式	△65,174	△65,174
株主資本合計	4,029,435	4,014,657
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	416	589
為替換算調整勘定	△990	△1,579
その他の包括利益累計額合計	△574	△989
非支配株主持分	—	—
純資産合計	4,028,861	4,013,667
負債純資産合計	13,964,576	17,235,489

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
売上高	1,418,510
売上原価	990,052
売上総利益	428,457
販売費及び一般管理費	412,718
営業利益	15,739
営業外収益	
受取利息	3,167
受取配当金	78
為替差益	148
受取賃貸料	14,282
受取保険料	12,788
その他	5,194
営業外収益合計	35,659
営業外費用	
支払利息	104,218
支払手数料	15,941
その他	4,160
営業外費用合計	124,320
経常損失(△)	△72,922
特別利益	
投資有価証券売却益	519
関係会社株式売却益	90,516
特別利益合計	91,035
特別損失	
事業整理損	1,019
固定資産除却損	401
特別損失合計	1,420
税金等調整前四半期純利益	16,692
法人税、住民税及び事業税	1,083
法人税等調整額	2,016
法人税等合計	3,100
四半期純利益	13,592
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,592

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
四半期純利益	13,592
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	173
為替換算調整勘定	△588
その他の包括利益合計	△415
四半期包括利益	13,177
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	13,177
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 当第2四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2.
	マーチャント・ バンキング事業	オペレーション 事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,372,266	46,244	1,418,510	—	1,418,510
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	1,372,266	46,244	1,418,510	—	1,418,510
セグメント利益又は損失(△)	200,842	60	200,902	△185,163	15,739

(注) 1. セグメント利益の調整額△185,163千円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用あり、主に一般管理費によりなっております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。